

*分会のみなさんへ
来春定年退職を迎える全ての教職員、過年度退職で再任用中の組合員の方に渡してください。

定年退職を迎えるみなさん 現在再任用されているみなさんへ

「再任用アンケート」にご協力をお願いします！

来春定年を迎える教職員のみなさん。

学校での長年の勤務、おつかれさまでした。これまでの教員生活をふり返って、思い巡らせることがたくさんおありと思います。同時に、来春からの仕事と生活（費）について不安もお持ちと思います。



ご存知の通り来年3月の定年退職からは特別支給の老齢年金（半額）支給開始が63才になることから、再任用はこれまでも増して退職後の生活を左右する重大事となります。

高教組としてはこれまでも希望者全員の再任用を求め、道教委との交渉を重ねてきましたが、年々長くなる定年退職後の「無年金」期間を考えれば、再任用の希望はこれまでも増して切実なものとなっており、道教委、道にもきびしく任用責任を求めなければなりません。

つきましては、別紙の道高教組「再任用アンケート」に是非ともご協力をお願いいたします。

なくならない「辞退」。任用8割-道教委の責任は重大です！

重大なのは、北海道の高校教諭の場合、今春も希望者の14%が「辞退」を強いられる状態が続いていることです。（表参照）

年金支給が開始されるまで労働者の雇用を義務づけた改正高年法（H25.4.1）や閣議決定（同3.26）、総務副大臣通知（同3.29）から逸脱したこの状況について、道高教組はくり返し国と道教委の責任を追及してきましたが、4分の1の以上の希望者が「辞退」という昨年までの状況から若干の変化は見られるものの依然として希望者が「辞退」を強いられる状況がなくなっておりません。

道高教組は、今春の再任用結果や5月の「意向調査」結果をふまえ、改めて「希望するすべての教職員の再任用」を道教委に求めていきますが、この手紙や弁護団意見書(*高教組ホームページに掲載)なども参考に、校長との話し合い、交渉など断固としたとりくみが必要になります。

政府は現在、公務員の定年を「段階的に65歳に引き上げる」検討を行っていますが、アンケートにはその際の賃金、勤務条件などに関する心配、要求したいことなども記入をお願いします。

「生活も不安。培った力を有効に利用させてほしい」という声は当然です。退職後の生活を確保し、「培った力が活きる」再任用、定年延長を実現するためがんばっていきましょう。アンケートへのご協力をお願いします。

*アンケートは、郵便、FAX、メールいずれかの方法で9月末までに高教組本部まで返送をお願いします。

「辞退」14%(高校・教諭)という再任用(17年4月)

	定年退職 A	再任用 申込B	再任用 C	任用率 (C/B)	任用率 (C/A)
小学校	155	95	87	91.6%	56.1%
中学校	67	41	35	85.4%	52.2%
高校	159	114	98	86.0%	61.6%
特別支援	47	34	28	82.4%	59.6%

再任用に関する、ご相談、ご意見、ご要望は…
お気軽に 道高教組 までお問い合わせください

北海道高等学校教職員組合連合会

札幌市中央区大通西12丁目 道高校教職員センター内

☎011(231)0816 mail:kokyoso@dokokyoso.jp